

■パート 1

●場所:個室

(主人公:既に全裸でベッドに座り、待っている状態)

(ヒロイン:部屋に入り主人公の正面に三つ指をついて挨拶する)

ようこそお越しくださいました♡

本日担当させていただきます、ヴィクトリアです♡

どうぞよろしくお願い致します♡

(ヒロイン:立ち上がりつつ、主人公の隣に腰掛ける)

……失礼します♡

(ヒロイン:主人公に抱きつき、耳元に顔を寄せる)

……お客様、当店は初めてでしょうか？

ここは近辺の娼館よりも、ワンランク上の風俗店♡

在籍している女性も、それなりの階級のものばかりです♡

……現にわたくしも、とある貴族の出身♡

上流階級にご奉仕される優越感と快感を、どうぞ心ゆくまでご堪能ください♡

(ヒロイン:耳舐め開始)

れろちろっ♡れろじゅりっ……♡じゅくじゅうっ……♡れろじゅりっ……♡じゅるっ……♡

ちゅむるっ♡じゅくじゅうっ……♡ちゅうっ♡ちゅるうっ♡んんうっ♡

うふふっ♡お耳、どうでしょう？

おちんぽがもう反応していらっやいます♡

では……溝の間まで、丁寧に……♡

んんうっ♡ちゅくむうっ♡じゅるちゅっ……♡

じゅくじゅうっ……♡じゅくじゅうっ……♡

ちゅぶっ……♡じゅるっ……♡んちゅっ……♡ちゅむるっ♡ちゅうっ♡

(ヒロイン:耳舐めをしつつ、乳首を弄り始める)

乳首、もうツンとされてきました♡
指先でコリコリ……失礼致します♡

んんうっ♡んうっ♡れろちろっ♡はむうっ……♡んちゅじゅるっ……♡
はむっ♡んうっ♡んちゅっ……♡じゅるちゅっ……♡ちゅうっ♡
お客様……♡お顔をこちらに♡

(ヒロイン:キス開始)

ちゅうっ……♡ちゅうっ……♡ちゅる……♡はむっ……♡ちゅく……♡
高貴な令嬢の唇……いかがですか？
たくさんついばまれてくださいね♡

ん……♡んっ……♡ちゅく……♡んちゅ……♡んっ……♡
はむっ……♡うう……♡ん……♡ん……♡んちゅ……♡

……うふふ♡唇だけでは足りませんか？
では……舌を出されてください♡

(ヒロイン:舌フェラ開始)

ぢゅぢゅっ……♡じゅるっ……♡じゅううっ♡んじゅくっ♡んじゅくっ♡
じゅむっ……♡れろっ……♡れろっ……♡ちゅっ……♡んぢゅううっ♡
舌フェラです……♡
本来はおちんぽにするものですが――

んぢゅううっ♡じゅううっ♡れろちゅっ……♡はむうっ……♡んじゅくっ♡
ちゅるるっ……♡ちゅるるっ……♡はむっ……♡れろちゅっ……♡んじゅくっ♡
……うふふ♡ご安心ください♡

のちほど、おちんぽへのお口ご奉仕させていただきますから♡
ちゅぶうっ……♡ちゅりゅっ♡はむうっ……♡ぢゅぶるっ♡ちゅくっ……♡
じゅく……♡んじゅる♡ぢゅるっ♡れろちゅっ……♡んじゅる♡

んんうっ……乳首、コリコリになってしまいいたね♡
この様子だと、おちんぽの方もかなり……♡
じゅるっ……♡じゅむっ……♡じゅうっ♡ちゅくっ♡ちゅりゅっ♡

ですが、まずは……♡タマタマの方から失礼します♡

(ヒロイン:片手で乳首弄りをしつつ、睾丸マッサージ開始)

んっ……んんうっ♡
うふふっ♡タマタマ、パンパンですね♡
今日のために、溜めてきていただいたんですか？

嬉しいです……♡
じゅうっ♡ちゅぶうっ……♡ちゅりゅっ♡ちゅっ……♡じゅうっ♡
ちゅくっ♡ちゅじゅうっ……♡んちゅううっ♡はむっ……♡ちゅるっ♡

これだけ溜めるのに、何日かかったのでしょうか♡
想像しただけで……んんうっ♡昂ぶってしまいます♡
ちゅぶうっ……♡んちゅううっ♡じゅうっ♡ちゅりゅっ♡ちゅぶっ……♡

ですが……この部屋を出る頃には♡
このパンパンのタマタマ、空っぽにして差し上げますから♡

れろっ……♡れろっ……♡はむっ……♡じゅううっ♡ちゅりゅっ♡
ちゅるるっ……♡ちゅちゅっ……♡じゅうっ♡ちゅぶうっ……♡んちゅっ……♡

=====

■パート 2

●場所:個室(パート 2 の続き)

(主人公:ベッドに腰掛けた状態)
(ヒロイン:耳舐め位置から、主人公の足の間に移動)

ん……♡おちんぽこんなにガチガチになられています♡

うふふっ♡お口ご奉仕が待ちきれないようですね♡

……お待たせいたしました♡

貴族令嬢のお口おまんこ、ご存分にお味わいください♡

(ヒロイン:亀頭～竿を舐めるフェラ開始)

はむうっ……♡ちゆるるっ……♡ぢゅりゅっ……♡ぢゆるっ♡んじゅる♡

ぢゅっ……♡はむっ……♡ちゅぶうっ……♡ちゆるるっ……♡じゅむっ……♡

……うふふ♡すぐに啜えられると思いましたか？

まずはこのギンギンに勃起したおちんぽ……♡

味見させてください♡

れろちゅっ……♡れろちゅっ……♡はむうっ……♡じゅるっ……♡じゅうっ♡

とっても濃厚な……♡我慢汁です……♡

我慢汁の味いは、精液の濃厚さに比例します♡

つまり、このおちんぽの奥に眠る精液は……♡重厚ということです♡

ちゅくっ♡じゅく……♡んちゅうっ……♡れろっ……♡ぢゅぶっ……♡

じゅうっ♡んちゅうっ……♡ぢゅぶるっ♡はむっ……♡ぢゅぶるっ♡

舐めても舐めても……♡我慢汁が止まりません♡

もう少し味わっていたいところでしたが……仕方がありません♡

このままでは、ベッドに我慢汁溜まりを作ってしまいますから……♡

(ヒロイン:亀頭を啜え込み、フェラ開始)

んぐっ……♡ふぐうっ……♡ぢゅぽおっ♡んふうっ♡じゅぽおっ♡

んふうっ♡んんうっ……♡ぢゅぽっ♡ぢゅぐっ……♡ふう……♡

……うふふっ♡かなり感じているようですね♡

可愛い悶え顔になっていますよ♡

ぢゅぐっ……♡ぢゅぽおっ♡んんうっ……♡ぐっぽっ……♡じゅっぽっ……♡

んんうつ♡ぐぶっ……♡ぢゅぢゅぶうつ♡ふう……♡んぐっ……♡

わたくしもこのお店で長いですから♡

咥えただけで、どこがお好きかすぐに分かります♡

例えば、お客様の場合……♡

ふう……♡ぢゅぐっ……♡んっ♡ぢゅぽおっ♡ぐっぶっ……♡

こちらなんて、いかがでしょうか？

じゅおっ……♡ぢゅぢゅうつ……♡んんうつ……♡んんうつ♡ぐぶっ……♡

ふう……♡じゅっぐっ……♡じゅおっ……♡ぢゅっぐっ♡んんうつ♡

ん……思った通り♡

おちんぼの反応がよくなりましたよ♡

ぢゅろっ……♡んんうつ……♡ぐっぽっ……♡ふう……♡ぐぶっ……♡

ぢゅぐっ……♡ぢゅぽっ♡じゅっぐっ……♡ぢゅぐっ……♡ぢゅぢゅうつ……♡

刺激の強いところばかり責めて……♡

すぐにイカせることもできますが♡

んっ……♡ぐぶっ……♡んんうつ……♡ぢゅぢゅうつ……♡ぐっぶっ……♡

せっかくお店まで来ていただいたのですから♡すぐには出さずに……♡

極上の射精を味わっていただきたいです♡

ふう……♡じゅぽおっ♡ぢゅぐっ♡じゅおっ……♡じゅっぽっ……♡

ぢゅぐうつ♡ぢゅぐうつ♡ふう……♡じゅぽっ♡じゅぽおっ♡

わたくしの口腔はいま、おまんこ♡

徐々に強めていきますね♡

……もどかしい程に♡

んんうつ……♡じゅぽおっ♡ぢゅぢゅぶうつ♡じゅぐっ♡ぐっぶっ……♡

ぢゅっぐっ♡ふう……♡ぢゅっぐっ♡じゅぽっ♡ぢゅぢゅうつ……♡

ぢゅぐうつ♡じゅぐっ♡んんうつ……♡じゅぽっ……♡ぢゅぐうつ♡

ん……うふふっ♡

さっきあんなに綺麗に舐め取らせていただいたのに♡

湧き水のように我慢汁が溢れ出てきます♡

んんうっ♡ぐっぽっ……♡じゅおっ……♡んっ♡じゅっぽっ……♡
じゅぶっ……♡じゅぽっ……♡ぐっぽっ……♡ぐっぽっ……♡んっ♡
喉が潤う程の量です……♡

こんなに出して、水分不足になられたりしていませんか？
ぢゅぢゅぐっ♡じゅぐっ♡ぢゅぐうっ♡ぐっぽっ……♡ぢゅぐうっ♡
お水が飲みたくなったら、いつでも仰ってくださいね♡

じゅっぽっ……♡ぢゅぢゅぶうっ♡じゅぼおっ♡じゅぽっ♡ぐっぽっ……♡
ぢゅぢゅうっ……♡ぢゅっぐっ♡ぐっぽっ……♡ぢゅっぐっ♡ぢゅぼおっ♡
それとも……♡水分補給より、射精がお望みなら……♡

(ヒロイン:喉奥までペニスを入れてご奉仕)

……うっ♡ぐっぽっ♡……んおっ♡んうっ♡おぶっ……♡
出しやすいように、喉奥おまんこで……♡ご奉仕しますね♡
……ぢゅぐっ♡……うっ♡ぐぶふうっ……♡んぐっ……♡んうっ♡

んぶうっ……♡ぐっぽっ♡……♡うぶっ♡じゅぐるっ……♡……っ♡
いかがですか……♡
喉奥の締め付け……♡本物おまんこそっくりでしょう♡

ぐぶっ……♡おえっ♡……おごっ♡ふぐっ……♡んぐうっ……♡
……んんうっ♡じゅぐるっ……♡……おごっ♡れろじゅ……♡おぶっ……♡
もちろん、おちんぼ……♡

このまま射精していただいて構いません♡
えほっ♡んぐうっ……♡……っ♡……んんうっ♡じゅぐるっ……♡
んぐうっ……♡ぶぐぶっ……♡んぐっ……♡……んうっ♡えほっ♡

むしろ……出していただきたいです♡
自慢の喉奥フェラの快感……♡
味わっていただきたいですから♡

(ヒロイン:射精に向けて煽りながら)

……♡んちゅうっ♡んちゅぐうっ♡
じゅぐれろっ♡れろじゅむうっ♡ぢゅちゅうっ……♡

じゅっぞっ♡ぢゅちゅれろっ♡ぢゅうううっ♡ぢゅちゅうっ……♡んじゅうっ……♡
出していただいた精液は……♡お口で全部、受け止めますから……♡

ですので、遠慮せず……♡そのまま……♡
ぢゅっぐっ♡んんうっ♡ぢゅっぞっ……♡じゅぢゅううっ……♡ぢゅぞおっ……♡
んじゅうっ……♡じゅぐれろっ♡ちゅぐむうっ……♡んじゅうっ……♡れろじゅびっ♡

じゅぞっ♡じゅぢゅううっ……♡じゅっぞっ♡ぢゅぐれろっ♡……♡んちゅうっ♡
ぢゅぶうっ♡ぢゅっぐっ♡ぢゅちゅうっ……♡ちゅぐむうっ……♡ぢゅるちゅっ♡
じゅぐうっ♡じゅぞっ♡ぢゅっぞっ……♡ぢゅぐっ♡じゅぐれろっ♡

(主人公:射精)

(ヒロイン:口内で射精を受け止める)

ん……んうっ……♡
はあ……♡はあ……♡はあ……♡ふう……♡ふう……♡

(ヒロイン:吸い付きながらペニスを口から離す)

ちゅくっ……じゅぼっ♡
はあ……♡ふう……♡はあ……♡はあっ♡はあ……♡
ん……お口、たっぷり……♡

(ヒロイン:口内の精液を咀嚼)

くちゅ、くちゅ、くちゅ……。
ん……♡んぐっ♡んっ♡んっ♡んんうっ……♡
はあ……♡ふう……♡はあっ♡ふうっ♡はあ……♡
濃厚ドロッド口精液……♡ご馳走様でした♡

=====
■パート3

●場所:個室(パート2の続き)

(主人公:ベッドに腰掛けた状態)

(ヒロイン:フェラ位置)

ああ……♡あんなに出された後なのに、まったく衰えない立派なおちんぼ……♡
おまんこでご奉仕させていただかないと失礼にあたります♡

どうかそのまま、横になられてください♡
わたくしが上に乗ってご奉仕させていただきます♡

(主人公:ベッドに仰向けで横たわる)

(ヒロイン:ベビードールを脱いでから、主人公に跨がる)

はあ……♡ふう……♡ふう……♡んっ……♡ふうっ♡
ふうっ♡はあ……♡はあ……♡んうっ……♡ふう……♡

貴族のおまんこに飲み込まれるおちんぼ……♡
よくご覧くださいね♡

(ヒロイン:腰を下ろして騎乗位挿入)

あっ……ああっ、は……あああっ……♡
ズブズブ……♡入って来ます……♡
深くて……あう♡これ……我慢出来ません……っ♡

(ヒロイン:母乳が噴き出す)

んっ、んんんうっ♡
はあっ♡ふう……♡ふうっ♡んあ……♡んうっ……♡

すみません……♡母乳が噴き出して……ああ♡

お顔にもかかってしまいましたね♡

(主人公:これは……?と疑問)

……もちろん、本物の母乳です♡
まだ妊娠したことはありませんが……♡

母乳が出る特殊な体質なんです♡
感じると噴き出してしまいます……例えば♡

(ヒロイン:騎乗位開始)

おちんぼで……♡おまんこ、かきまぜられる時、とか……♡
はあっ……♡あっ♡あっ……♡んあっ♡あっ……♡
ふっ……♡……っ♡んあ♡あうっ♡あうっ……♡

びゅくびゅく……♡溢れて……♡
一面母乳だらけです……っ♡
んあう……♡はあっ……♡ん……♡あう……♡ああっ……♡

うっ……♡あはあ……♡あうっ♡んんう……♡ああっ♡
乳首から……♡射精しているみたいで……♡
すごくハレンチですが……っ♡

あっ……♡んんう……♡ふっ……♡ああっ♡んんう……♡
わたくしを、ご指名いただいたお客様からは……♡
大変好評なんですよ……♡

あっ……♡ううっ……♡あん……♡あっ♡ううっ……♡
ん……♡あうっ♡あっ……♡……っ♡んあっ♡
貴方にも……♡気に入っていただけているようですね♡
おちんぼで悶える……♡わたくしの顔より……♡
悶える……♡おまんこより……♡
噴き出す母乳に夢中なようですから……♡

あうっ♡あうっ♡あっ……♡ああっ♡……っ♡

うあ……♡あつ……♡ああつ♡ふっ……♡あん……♡
もしよろしければ……♡飲まれますか？

甘くて……♡大変美味と評判です……♡
お口……♡お開けください♡あーん♡

(ヒロイン:腰振りを止め、
主人公の口に入れるように胸を押し当てる)

はあつ♡はあ……♡ふう……♡はあ……♡はあつ♡

(主人公:授乳開始)
(ヒロイン:授乳で興奮して勃起度を増すペニスに、絶頂を迎える)

あはあ……♡ううっ……♡はっ……♡あうっ……♡はあつ……♡
いかがですか……♡
おっぱい、美味しく……んんうっ！？

あうっ♡はあつ♡ああつ♡あつ♡んあつ♡
これ……どうして……♡
腰、動かしていないのに……♡

中……♡おちんぼ、膨らんで……っ♡
あっ♡はっ……♡……っ♡あうっ♡ふっ……♡
ビクビク震えて……ああ、感じてしまいます……っ♡

はうっ……♡んあつ♡ああつ……♡あう……♡うあ♡
おっぱい……♡ちゅぱちゅぱ吸われているからでしょうか……？
こんなの……初めてです……っ♡

(ヒロイン:絶頂に向けた高まり)

ん……♡ああつ……♡ああつ……♡あん……っ♡んあつ♡
ああ……いけません、これ……っ♡
おちんぼ射精……まだなのに……♡

おまんこだけ先に……っ♡
イク……♡イキます……♡イク……イクうっ……♡

(ヒロイン:絶頂を迎える)

——んんああああっ……♡♡♡
あはあ……♡んあっ♡んんう……♡あうっ♡あっ……♡
申し訳……ございません……♡

お客様のおちんぼより先に……♡
おまんこイキなんて……っ♡
あん……♡ふっ……♡あう……♡あっ……♡はあっ……♡

すぐに、おまんこご奉仕……続けますから……♡
どうぞそのまま、おっぱいは吸われたままで……♡

(ヒロイン:授乳状態で腰振り再開。
あまりの快感に、軽く呂律が回らなくなりつつ)

んんう♡あっ……♡あうっ♡あっ♡んんう……♡
あうっ♡うっ♡ううっ♡ああっ♡あっ♡
おっぱいの吸い方……♡

とても、お上手です……♡
あん……っ♡ん……♡んあ……♡ふっ……♡あうっ♡
貴方に……ちゅぱちゅぱ、吸っていただくと……♡

乳首も……♡気持ちいいのですが……っ♡
あう♡あうっ♡ああっ♡はっ……♡ああっ……♡
はうっ……♡ううっ♡ううっ♡んあっ♡んうっ♡
刺激が……電気のよう……♡
おまんこまで響いて……っ♡

うっ♡ああっ……♡あうっ♡あっ♡はっ……♡
はしたない程に……♡悶えてしまいます……っ♡
ん……♡あう♡はうっ……♡うあ♡ああっ♡

あぁっ♡はぁっ♡うぁ♡あうっ……♡あぁっ♡
わたくしが、どれだけ……♡感じて、悶えているのか……♡
おまんこより……♡噴き出す母乳でバレバレですよね……っ♡

あはぁ♡ふっ……♡んうっ♡あん……っ♡んあ……♡
ベッドも……♡貴方の顔も……全身……っ♡
母乳まみれで、ベトベトです……っ♡

申し訳ございません……ですが♡
あうっ♡あぁっ♡んう……♡……っ♡ううっ♡
母乳が……♡噴き出す程に……♡

おちんぼの反応がよくなって……♡
あうっ……♡うっ♡……っ♡……っ♡あぁっ……♡
あん……っ♡ううっ♡あうっ♡んあ……♡んあ……♡

これでは、おちんぼご奉仕しているのか……♡
おまんこ……♡気持ちよくしていただいてるのか……♡
自分でも、わからなくなってきました……っ♡

ふっ……♡あうっ♡あぁっ♡んあっ♡はっ……♡
はっ……♡あん……っ♡あぁっ♡んうっ♡あっ……♡
あの……♡よろしければ、反対のおっぱいも吸っていただけると……♡

(ヒロイン:押しつける胸を変える)

ううっ……♡んあう……♡あぁっ……♡……っ♡ううっ……♡
んっ……あっ、うううっ♡

(ヒロイン:反対の胸も吸われながら、悶える)

うっ♡ううっ♡あうっ♡あん……っ♡んあっ♡
あうっ……♡あう……♡あん……っ♡ううっ♡あっ♡
こちらのおっぱいも……♡大きさは同じはずなのに……♡

おちんぼの反応……♡また、よくなりました……♡
うっ♡あっ♡あっ♡あぁっ……♡あはぁ♡
さっきからずっと……♡まき散らしてはいましたが……♡

直接、吸い付いた方が……♡
たくさん、噴き出しますから……♡
おちんぼ……♡反応してしまったんですね……♡

うっ♡あうっ……♡あっ♡あっ♡あっ♡
んあ……♡んんう♡うっ♡あう……♡んんう♡

(ヒロイン:主人公が射精寸前だと気づく)

……おちんぼっ……♡また、ガチガチに……♡
これ、そろそろ……♡
精液を出したいみたいです……♡

あぁっ……♡あはぁ♡ん……♡あはぁ♡ううっ♡
はうっ……♡んあう……♡あう♡んうっ♡あっ♡

散々……♡わたくしのミルクまみれにしていますから……♡
今度は、おまんこの中を……♡おちんぼミルクまみれに……♡

(ヒロイン:絶頂に向けた高まり)

あう♡あぁっ♡あっ♡んあう……♡あうっ♡
うあ♡あう♡はぁっ♡あっ♡んあう……♡
どうぞ……♡心ゆくまで、たっぷり……♡流し込まれてください……♡

ふっ……♡ん……♡あう……♡うっ♡あぁっ……♡
今、おまんこ中出しされたら、わたくしも……♡また……♡
うう♡あぁっ♡んうっ♡あぁっ♡んっ♡

ひっ♡あぁっ……♡あッ♡あんっ♡んう♡
中……♡たっぷり……♡
びゅ～……♡びゅびゅびゅ～……♡

びゅくびゅくっ……びゅるるるる～～♡♡♡

(主人公:射精)

(ヒロイン:絶頂を迎え、さらに母乳をまき散らす)

——んあああ……はあああんっ♡♡♡

ふう……♡んうっ……♡はあっ♡はあ……♡ふう……♡

はあ……♡ふう……♡ふうっ♡ふう……♡ふう……♡

ああ、素晴らしいです……♡

おまんこ越しに……♡おちんぼの脈動が伝わってきます……♡

んうっ……♡はあっ♡はあ……♡はあっ♡ふう……♡

おまんこの中、とても熱いです……♡

こんなにたっぷりを出していただけるなんて……♡

わたくしも……♡こんなに母乳を出して、

おまんこイキしてしまったのは初めてです♡

わたくしのおまんこが……貴方のおちんぼ……気に入ってしまいました♡

もしよろしければ、またご指名いただけますか？

次に来ていただいた時は、今回以上のご奉仕を約束しますから……♡

次回のご来店、心よりお待ち申し上げます♡

=====

■パート4

●場所:個室(パート3とは別日)

(主人公:ヒロインの膝枕に仰向け状態)

(ヒロイン:膝枕しながら主人公の頭を撫でる)

また来てくれて嬉しいです♡

でも……よかったのですか？

即尺サービスもあるのに、膝枕なんて……♡

……ああ、それと授乳プレイでしたね♡

(ヒロイン:頭を撫でるのを止め、ベビードールをはだける)

わたくしとしては、もちろん大歓迎です♡

おっぱいをちゅぱちゅぱ吸うの、とてもお上手ですから……♡

……はい、どうぞ♡お口、あーん♡

(ヒロイン:主人公に胸を咥えさせ、授乳プレイ開始)

んんううつ……♡

ふっ……♡んあう……♡んう♡ああっ……♡あん……♡

……うふふっ♡そんなにがつつかなくても、おっぱいは逃げませんよ？

たっぷり飲んでくださいね♡

はっ……♡んあう……♡はっ……♡んあ♡……っ♡

うあ……♡んう♡んあう……♡あうっ……♡はうっ……♡

(ヒロイン:主人公の勃起に気づく)

ん……ふふっ♡

おちんぼも大きくなってきました♡

今日も溜めてきていただいたんですか？

この間よりもご立派です♡

……これではもどかしいですね？

少しだけですょ？

(ヒロイン:手コキ開始)

ん……♡もうこんなにガチガチ♡

わたくしの母乳には、媚薬の成分は入っていないはずですが……♡

貴方だけに効く、媚薬母乳なのかもしれませんね♡

ん……♡んあ♡……っ♡うっ……♡あっ……♡

あうっ♡んあ♡あうっ♡あう……♡あっ♡

(ヒロイン:手コキを速める)

ん……ふふっ♡

このくらいがおちんぼ、好きですね？

……大丈夫ですよ♡お答えいただかなくても♡

おちんぼの反応で分かりますから♡

そのまま、おっぱいを堪能されてください♡

……っ♡ん……♡んあっ♡はうっ……♡んう♡

ん……ですがこれ♡

あまり強い刺激を続けると、出てしまいそうですね……♡

(ヒロイン:手コキを遅くする)

このくらいでいかがでしょうか？

……うふふっ♡ご気分を害されてしまったら申し訳ございません♡

決して焦らしたいわけではありません♡

極上の射精をしていただくためです♡

あっ……♡あぁっ……♡あぁっ……♡ん……♡あう……♡

はうっ……♡んう♡んあっ♡あうっ……♡あうっ……♡

おちんぼがもどかしい分、おっぱいの吸い付きが強くなりました♡

とても正直で……可愛らしいです♡

たくさんちゅぱちゅぱ、ゴクゴクしていいですからね♡

はうっ……♡あっ……♡んあう……♡あん……♡ううっ……♡

あっ♡うっ……♡あぁっ……♡あっ♡あぁっ……♡

んうっ……♡シコシコのお手々、我慢汁まみれです♡

これだけトロトロだと、おまんこでシコシコされているようですね♡

ですが……♡

(ヒロイン:授乳させながら顔を近づけ、耳元で囁き)

本物おまんこの方が気持ちいいですから♡
この間の生セックス……お忘れではないですよね？
わたくしも忘れられません♡

あんなに情熱的なセックスを、今日も出来るかと思うと……♡
それだけでおまんこが疼いてしまいます♡
……うふっ♡おちんぽも一緒みたいです♡

あうっ♡ああっ……♡あん……♡……っ♡あう……♡
んんう……♡あうっ……♡うっ……♡あうっ♡はあっ……♡
おっぱいへの吸い付きも、激しくなってきました……っ♡

おちんぽのヒクヒク具合も……っ♡
あっ……♡はあっ……♡あっ……♡あうっ♡うあ……♡
……っ♡ああっ♡あはあ……♡うっ……♡はうっ……♡

全身で……♡快楽を求めているんですね♡
んんっ……嬉しい♡
もちろん、女性として男性を満足させたい気持ちもありますが……♡
おっぱいを吸われると……♡母性も強くなってしまっ♡
んう♡ああっ……♡あはあ……♡あっ……♡ああっ♡

ああっ♡んあ♡あっ……♡んあ♡あはあ……♡
可愛がって……♡愛でたい気持ちも強くなります……っ♡
うっ……♡あうっ……♡ああっ……♡ああっ……♡あはあ……♡

あう……♡あうっ……♡ああっ♡あっ……♡ああっ♡
今日もたくさんおちんぽ、気持ちよくなりましょう♡
そして……貴方が大好きなおっぱい♡

好きなだけちゅぱちゅぱしてください♡
ああっ♡はあっ……♡……っ♡あう……♡はうっ……♡
あっ……♡ああっ……♡あはあ……♡……っ♡あうっ♡
ああっ……♡あっ♡ふっ……♡あう……♡……っ♡

(ヒロイン:手コキを止める)

おちんぼ、そろそろ限界のようですね♡
ベッドに座ってください♡
本格的なご奉仕、始めて行きますね♡

=====

■パート 5

●場所:個室(パート 4 の続き)

(主人公:ベッドに座る)
(ヒロイン:パイズリ位置へ)

はあっ♡んあ……♡はあ……♡ふう……♡はあっ♡
ご覧いただけていますか♡
おっぱい、たくさん吸っていただいたので母乳まみれです♡

このおっぱいでシコシコしたら……♡
おちんぼ、この間より気持ちよくなれるんじゃないでしょうか♡
うふふっ♡試してみますね♡

(ヒロイン:パイズリ開始)

ああっ♡あうっ♡んんう……♡ああっ……♡ああっ♡
ああっ♡あうっ……♡ん……♡あうっ……♡あっ……♡
母乳……♡噴き出しているせい……♡でしょうか♡

それとも……♡射精したくてウズウズしている、ガチガチおちんぼのせい……？
いつもの……♡パイズリご奉仕より……♡
感じてしまって……♡っ♡

ああっ……♡ううっ……♡ああっ♡あん……♡ああっ……♡
ああっ♡んあう……♡あっ♡あうっ♡あう……♡

言葉では……いくらでもウソをつけますが♡

母乳は……♡本気で感じた時しか、嘔き出しませんから……♡

この……♡とめどなく嘔き出す母乳で……♡

わたくしの言葉が……真実だとお分かりになるはずです……♡

んんう……♡んんう……♡ああっ♡ふっ……♡ん……♡

ああっ……♡ん……♡んう♡んんう……♡あう……♡

おちんぼの先っぽ……♡ヒクヒクして、いじらしいです……♡

こんなに悶えさせられて……♡

今なら、息だけでも感じてしまうのではないのでしょうか……？

(ヒロイン:パイズリしながら、亀頭に息の吹きかけ開始)

ふふふう～……♡ふう～～～……♡ふうー……♡ふー——っ……♡ふっ……♡

ふう～……♡ふふふう～……♡ふうー……♡ふう～……♡ふっ……♡

想像以上の反応です♡これ……もっと……♡

ふうー……♡ふふふう～……♡ふふふう～……♡ふう～……♡ふう……♡

ふふふう～……♡ふう……♡ふうー……♡ふっ……♡ふー——っ……♡

ふう～～～……♡ふふふう～……♡ふう……♡ふう～……♡ふう……♡

ヒクヒク震えて……♡おまんこに響く匂いが漂ってきます……♡

おっぱいだけでご奉仕する予定でしたが、こちら……♡

先っぽだけ、味見させていただいてよろしいでしょうか？

(ヒロイン:亀頭舐め開始)

ちゅうっ……♡ちゅうっ……♡ちゅる……♡ふう……♡ちゅむ……♡

ちゅう……♡ふっ……♡ちゅうっ……♡ちゅうっ……♡はむっ……♡

ん……この間より、濃くて美味しい……♡

ちゅむ……♡ちゅう……♡ううっ……♡ちゅる……♡ん……♡

んむっ……♡はむっ……♡ちゅるっ……♡んう……♡ちゅくっ……♡

これは……♡おまんこに響く味と匂いです……♡

舐めているだけで、体が火照ってしまいます……♡
ちゅっ……♡んちゅ……♡ちゅ……♡ん……♡んっ……♡
ちゅ……♡ちゅむ……♡ちゅむ……♡んちゅ……♡ちゅっ……♡
これは……我慢汁の味でしょうか？
それとも、私の母乳の味……？
汗かもしれません……♡

んっ……♡ちゅ……♡ちゅ……♡んうっ……♡はむっ……♡
色んなものが混ざって、複雑な味……♡
ですが……♡もっとお口に欲しくなります……♡

んう……♡ちゅうっ……♡ちゅ……♡ちゅうっ……♡んう……♡
ちゅるっ……♡ちゅう……♡うう……♡ふっ……♡ちゅうっ……♡
ん……おちんぼも、しゃぶられたがっているようです♡
お口で……失礼します♡

(ヒロイン:啜えフェラ開始)

ちゅくっ♡ぢゅじゅうっ……♡じゅううっ♡んちゅうっ……♡じゅううっ♡
ちゅるるっ……♡れろちゅっ……♡ぢゅっ……♡んじゅくっ♡んぢゅううっ♡
んんうっ……♡

我慢汁がどぶっと……中に……♡
んう、ん、お口に射精していただいたのかと……♡錯覚してしまいました♡
ちゅむっ……♡れろちゅっ……♡ちゅっ……♡はむっ……♡ちゅっ……♡

ちゅっ……♡んちゅっ……♡じゅく……♡じゅく……♡ぢゅじゅうっ……♡
母乳も……♡我慢汁も……♡
どちらも止まりません……っ♡

ぢゅりゅっ……♡はむうっ……♡ちゅくっ♡じゅむっ……♡ちゅくっ……♡
それに……♡わたくしの快感も……♡
お口でご奉仕中に……♡感じてしまうことは……♡

今までもあったのですが……♡

今日は別格です♡

はむっ……♡んんうっ♡ちゅりゅっ♡れろっ……♡んぢゅうっ♡

ぢゅっ……♡ちゅりゅっ♡んじゅる♡ちゅくっ……♡んじゅくっ♡

お口が、本物おまんこになってしまったように……♡

擦れて、感じてしまいます……♡

れろっ……♡じゅうっ♡んじゅくっ♡ぢゅじゅうっ……♡じゅむっ……♡

ぢゅじゅうっ……♡ちゅりゅっ♡じゅむっ……♡ちゅぶうっ……♡れろちゅっ……♡

んんうっ……♡お口もパイズリも、止まりません……♡

このおちんぼ、もっと欲しい……♡

んじゅる♡ちゅるるっ……♡んじゅくっ♡ぢゅっ……♡ちゅっ……♡

れろっ……♡じゅるっ……♡ちゅりゅっ♡んぢゅうっ♡ぢゅりゅっ……♡

ぢゅっ……♡じゅるっ……♡はむうっ……♡ちゅっ……♡じゅうっ♡

(ヒロイン:主人公の射精が近いことに気づき、煽りつつ)

おちんぼの、この反応……♡

さすがに限界ですよね……♡

ちゅくっ……♡んじゅくっ♡ちゅりゅっ♡……♡んっ♡んんうっ♡

もちろん今日も、受け止めますから♡

そのまま……♡お口に……♡

ぢゅりゅっ……♡ちゅくっ……♡じゅるっ……♡んあうっ♡ちゅむっ……♡

(主人公:顔にかけたい)

……お顔に……？

ええ、もちろん♡

お口に出されるのも好きですが……♡

ぶっかけも大好きです♡

はむっ……♡じゅるっ……♡んじゅくっ♡れろっ……♡ぢゅりゅっ……♡

どうかそのまま……♡お顔、精液まみれにしてください……♡

じゅぞっ♡んぢゅぐうっ♡じゅぢゅううっ……♡ぢゅぶじゅっ♡ぢゅっぞっ……♡
ぢゅるぢゅっ♡ぢゅぢゅれろっ♡じゅぢゅううっ……♡
んじゅうっ……♡ぢゅううううっ♡
さあ、出してください……ッ！

(主人公:ぶっかけ射精)
(ヒロイン:顔にぶっかけられうっとり)

んんうっ……♡
はあ……♡はあ……♡はあ……♡ふうっ♡はあ……♡
顔、たっぷり……精液まみれ……♡

こんなにたくさん出していただけるなんて……♡
嬉しいです……♡

=====

■パート 6

●場所:個室(パート 5 の続き)

(主人公:ベッドに腰掛けている状態)
(ヒロイン:パイズリ終了後、
膝立ちで主人公正面で興奮した吐息を漏らす)

はあ……♡はあっ♡はあっ♡はあ……♡はあっ♡
わたくし……♡ご奉仕中はこんなに……♡
発情することはないのですが……♡

さすがに、あんな濃厚精液を……顔いっぱいにかけて……♡
おちんぼが欲しくなりました♡
……これはもう、普通のセックスでは物足りないかもしれません……♡
どうぞ、ベッドの中央に……♡

(主人公:ベッドの中央に移動)

(ヒロイン:バック位置になるように、ベッドに上がって移動)

ふう……♡はあ……♡はあ……♡ふう……♡ふう……♡
はあ……♡ふうっ♡はあっ♡ふう……♡ふう……♡

ご奉仕を求めて……♡来ていただいたお客様に……♡
こんなことをお願いするのは、みっともないと分かっているのですが……♡

後ろから、突いてください……♡
動物の交尾のように、激しく……淫らに……♡

(主人公:バックで挿入)

はあっ♡はあっ♡はあ……♡はあ……♡ふうっ♡
んっ……あっ、はあっ……ああっ♡

(主人公:腰振り開始)

ん……♡はうっ……♡ああっ……♡ああっ……♡ああっ♡
あっ♡あっ♡ああっ……♡ふっ……♡ああっ♡
これは……想像以上です……♡

この間の……♡騎乗位と、まったく違います……♡
おちんぼが……♡わたくしの、敏感な部分に……♡
たくさん当たって……♡擦れてえ……っ♡

ううっ……♡うあ……♡あっ♡んあ♡うっ……♡
あっ♡あうっ……♡んう♡あうっ……♡ああっ……♡
おちんぼ……♡根元まで、押しつけていただく度に……♡

母乳が……噴き出して……っ♡
あうっ……♡んう♡あう……♡あっ……♡んう♡
不思議です……♡

母乳が出ると……いつも、それなりに……♡
気持ちよさを……♡感じるのですが……♡

今日は……♡特別です……♡

いつも以上に……♡感じてしまって……♡

あうっ……♡あっ……♡んんう……♡はっ……♡あっ……♡

はあっ……♡……♡んんう……♡……♡あうっ……♡

もし、今……♡おっぱいを驚づかみにされてしまったら……♡

わたくし……♡理性を保ってられるか……♡

(主人公:腰に置いていた手を、胸に回して愛撫する)

んっ……♡んんううっ!?

違います……♡今のはあ……♡

おねだりしていたわけでは……♡なくて……♡

あうっ♡んうっ♡あうっ♡んんう♡ん……♡

ああ、ですがこれ……♡気持ちいい……♡

揉み揉みされるおっぱいも……♡

おまんこの奥まで全部……♡気持ちよくて……♡

あっ♡んんう♡ああっ♡ん……♡あうっ♡

これえ……♡イってしまいます……♡

こんなに早くイクなんて……♡

はうっ……♡あはあ♡うあ♡うっ♡あうっ……♡

でも……♡我慢できません……♡

ああっ♡んう……♡んあっ♡ああっ……♡あっ……♡

んうううう♡ああっ……♡あう……♡あはあ♡んあ……♡

どうか、せめて……♡おちんぼも一緒にいつ……♡

あうっ……♡ああっ……♡んんう♡うあ♡あん……♡

イク……♡イツちゃ……♡あっ、ああっ♡

んう♡はあっ♡んっ……♡あんっ♡ああっ♡

んあっあっあっあっあっあああああ♡♡♡

(主人公:射精)

(ヒロイン:射精と同時に絶頂を迎える)

——んああはああああ～～～っ♡♡♡

はあ……♡はあっ♡はあ……♡んっ……♡ふう……♡

んあ……♡んあ……♡ふうっ♡ふう……♡はあ……♡

申し訳……ごさいません……♡

おまんこ、もう……イってしまっ……♡

はあ……♡はあ……♡はあ……♡はあ……♡んうっ……♡

ですが、おちんぼと……♡一緒にイけて、よかったです……♡

……んんうっ……♡こんなにたっぷり出されたのに……おちんぼ、まだ硬い……♡

もちろん、ご満足いただけるまで……♡お相手いたします……♡

(ヒロイン:バック体勢からペニスを引き抜き、正常位体勢に)

はあ……♡はあっ♡ふうっ♡はあっ♡ふう……♡

ふうっ♡ふう……♡はあ……♡はあ……♡ふうっ♡

今度は、前から……♡

わたくしが淫らに悶える顔……どうぞご覧ください♡

(主人公:正常位で挿入)

んっ……んんうっ……♡あっ……はああっ……♡

(主人公:腰振り開始)

あうっ♡あうっ♡あっ♡あっ♡あっ♡

んあっ♡ああっ♡んう……♡うっ♡あうっ……♡

はあっ♡はあっ♡んう……♡ああっ……♡はあっ♡

精力剤でも……♡飲んでいらっしゃるんですか……？

さっき、あれだけ射精したのに……♡

衰えるどころか……♡むしろ、硬くなって……っ♡

あう……♡んんう♡あはあ♡うあ♡んう……♡
ああっ♡あはあ♡ああっ……♡ん……♡あう……♡
わたくしは……♡催淫剤を……飲まされているようです……♡

出されたばかりの精液……♡おちんぽでかきまぜられて……っ♡
おまんこのヒダヒダの間まで……♡おちんぽで、ぬりたくられて……っ♡
ん……♡あん……っ♡あん……っ♡あっ♡んう……♡
ご奉仕したいのに……♡わたくしに出来ることと言えば……♡

(ヒロイン:主人公の首後ろに
手を回して、キス位置まで顔を寄せる)

ちゅむっ……♡んっ♡ちゅくっ♡はむっ……♡んんうっ♡
キスくらいしか……♡
んっ♡んんうっ♡んっ♡ちゅむっ……♡んちゅっ……♡

ぢゅるっ♡じゅく……♡……♡んっ♡じゅるっ……♡ちゅりゅっ♡
ふう……♡ふう……♡ぢゅぢゅっ……♡んんうっ♡ぢゅぢゅっ……♡んっ♡
ああ……ですが、これも……っ♡

キスで……♡おまんこ悶え、強くなってしまっ……♡
んんうっ……♡んあうっ♡じゅく……♡ふう……♡ふう……♡じゅく……♡
ちゅくっ……♡じゅく……♡ちゅりゅっ♡はむっ……♡ぢゅぢゅっ……♡

密着して……おっぱいが押しつぶされて……♡
母乳……♡さっきから、垂れ流しっぱなしです……っ♡

んんうっ♡……♡んっ♡……♡んんうっ♡んっ♡ぢゅぶっ……♡
ふう……♡ふう……♡んあうっ♡んんうっ……♡はむっ……♡ちゅむっ……♡

(ヒロイン:絶頂に向けて高まる)

んんうっ、これ……♡
わたくしまた……おまんこ、イってしまいそうで……♡
んんうっ……♡んんうっ♡ぢゅぢゅっ……♡ちゅむっ……♡じゅうっ♡

んんううううううう……ッ！
ちゅくっ……♡ちゅっ……♡ちゅぶるっ♡んあうっ♡……♡んうっ♡
おちんぼ……まだなのに……っ♡
ですがもう……耐えられません……っ♡
おまんこイキ……♡失礼します……ッ！
さあッ……う～～……ぬッ、抜いてください……ッッ！

（主人公：ヒロインが悶えている最中に、ペニスを引き抜く）

——んっ……んんあはあ～～～っ♡♡

（ヒロイン：潮噴き絶頂）

ふう……♡ふう……♡ふう……♡はあ……♡ふう……♡
わたくしとしたことが……♡
潮噴き絶頂までしてしまいました……♡
ふうっ♡ふうっ♡はあ……♡ふう……♡はあっ♡

はあ……♡ふう……♡はあっ♡ふうっ♡はあっ♡
ん……？おちんぼ、いつの間に引き抜かれて……♡
おまんこだけイクわけには参りません♡

どうか、続きを……♡
おちんぼ射精するまで、腰を振り続けられてください♡

（主人公：正常位でペニスを再挿入）

んああっ……♡あはああんっ♡

（主人公：激しい腰振り開始）

んう♡んあう♡あっ♡んっ♡ああっ♡
はあっ♡んあう♡んッ♡あっ♡あはあ……♡
それえ……♡いいい……っ♡

ガチガチおちんぽでえ……♡ドスケベおまんこおっ♡
犯して……くださいっ♡
んあう♡んうっ♡あうっ♡うッ♡あはあ……♡

あうっ♡あう♡んうっ♡ああっ……♡んあっ♡
犯すだけじゃ……足りないっ……♡
このまま……♡中にっ……♡

母乳で……全身……♡白く汚してしまった……お詫びにっ♡
中出しおまんこでえ……♡
お詫びっ……♡させてくださいっ……♡

(ヒロイン:絶頂に向けた高まり)

んあっ♡ああっ♡うっ♡んう♡んうっ♡
んう♡あうっ♡んッ♡んっ……♡あうっ♡
ドロドロ濃厚なの……くださいっ♡

おまんこのお……♡奥、深くうっ……♡
んんんうっ♡あっ……♡ああはああっ♡
んあっあっあっあっああっ……あああああっ♡♡♡

(主人公:射精)
(ヒロイン:絶頂を迎える)

——んああああ……はあああ～～～っ♡♡♡
ふう……♡ふう……♡んあ……♡ふうっ♡はあ……♡
ふう……♡ふう……♡はあ……♡はあ……♡ふう……♡

今回もこんなに、たっぷり……♡ありがとう……ございます……♡

(ヒロイン:繋がった状態で、主人公を抱きしめる)

はあ……♡ふう……♡ふうっ♡ふうっ♡はあっ♡
こんなおちんぽ……♡知ってしまったら……♡
また、欲しくなってしまう……♡

近いうちに、また会いに来てください……♡

約束ですよ……♡